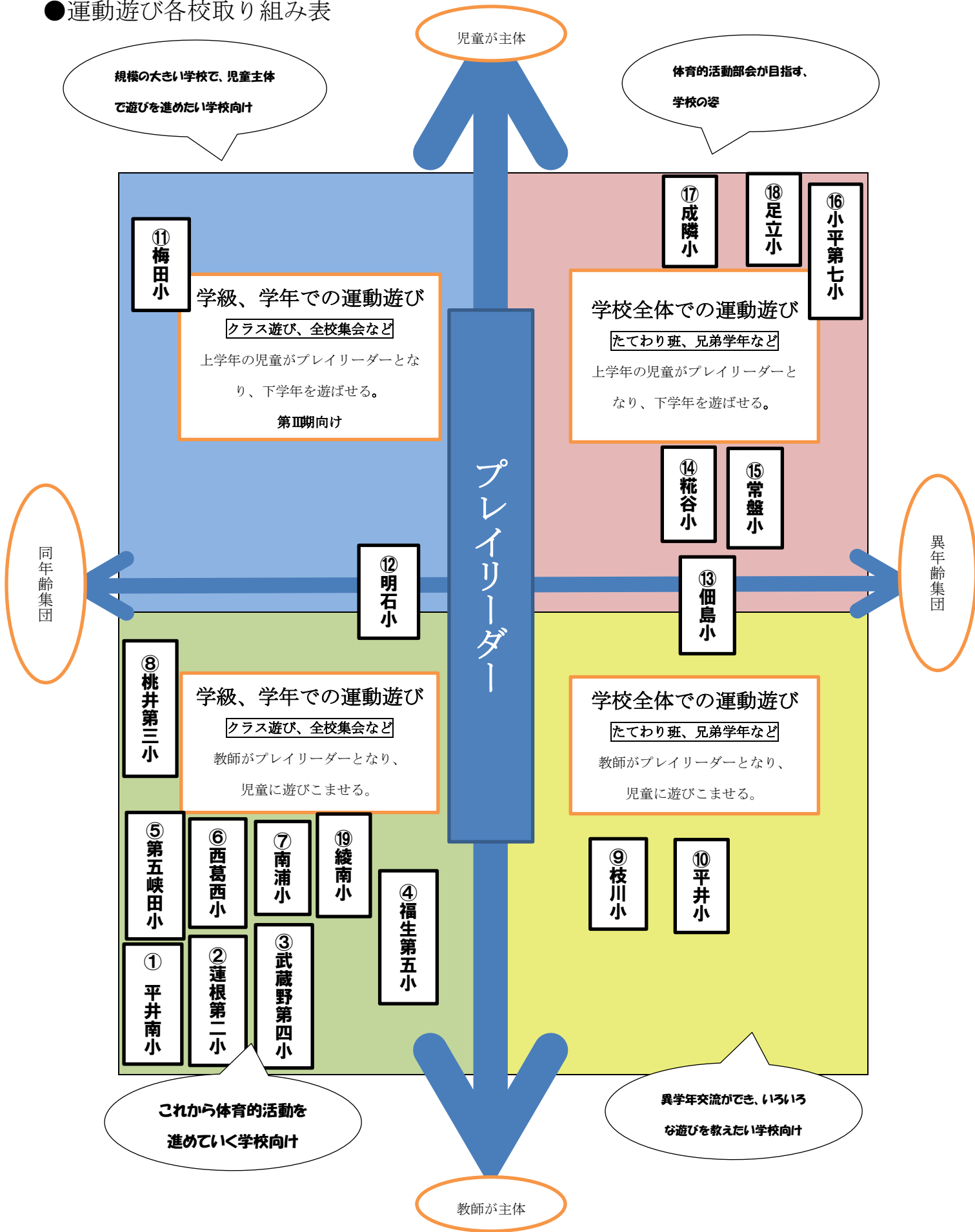


●運動遊び各校取り組み表



①江戸川区立平井南小学校の体育的活動の現状

- 児童数 244人
- 学級数 9学級
- 活動場所 校庭（40m×30m）、体育館、中庭、ホールを使用する。
- いきいきタイム活動方法
全校児童が校庭に出て、なわとび（短縄・長縄）をつかって運動遊びをする。
- 体育的活動の実践
 - ・通年で「いきいきタイム」を行う。
- 校内体制
 - ・全校一斉で行う。
 - ・教職員は教室に残っている児童を外に出るよう声をかけ、見守る形
- 児童の実態
 - ・約3割の児童が校庭に出て遊んでいる。
 - ・短縄を行っている児童は一つの技を継続して行ったり、多様な技に取り組んだりしている。
 - ・長縄を行っている児童は、主にクラス、もしくは学年単位で八の字跳びが一斉に跳ぶ遊びに取り組んでいる。
 - ・短縄も長縄も他に遊びの発展方法を知らないので、停滞している。
 - ・毎日の中休みは外に遊ぶ決まりになってから、なわとび以外の遊びがしたい児童が増えてきている。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	
体育的活動	通年で毎週月曜日中休みに【いきいきタイム】を行う。											
	運動会特別時間割		水泳特別時間割			文化的行事特別時間割			卒業時期特別時間割			
	特別時間割の際は、活動場所・実施の可否を担任が判断する											
								持久走週間				

②板橋区立蓮根第二小学校の体育的活動の現状

- 児童数 501人
- 学級数 15学級
- 活動場所 校庭（50m×40m、天然芝）、体育館、中庭を使用する。
- クラス遊び
 - ・月1回実施
 - ・クラスごとに遊ぶ内容を考える。
- たてわり班活動方法
 - ・月1回実施（中休みや授業時間など、時間はその時による）
 - ・6年生が遊ぶ内容を考え実施（おに遊び、ドッジボールなど）
- 体育的活動の実践
 - ・11月に「マラソン週間」を行う。
 - ・1月に「短なわ週間」を行う。
- 校内体制
 - ・クラス遊び、たてわり班活動については特別活動部、体育的活動については体力向上部が企画・運営している。
- 児童の実態
 - ・大半の児童が外遊びをしている。遊びの種類はおに遊び、ボール投げ、ボールけりが圧倒的に多い。6年生が下級生に声をかけリレーをする姿も見かける。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
体育的活動	たてわり班活動（月1回）										
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">11月「マラソン週間」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2週間、中休みを活用してマラソンの活動に取り組む。 ・カードが1枚終わると賞状を渡している。 </div>						<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">1月「なわとび週間」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2週間短なわの活動に取り組む。 ・運動委員会の児童が体育朝会で技を紹介したり、チェックなどを行っている。 </div>				

③武蔵野市立第四小学校の体育的活動の現状

- 児童数 367人
- 学級数 13学級
- 活動場所 校庭(100m×100m)、体育館、教室
- 体育的活動の実践
 - ・スポーツ旬間① 期間 2週間 運営：運動委員会
内容：体育館や校庭で、いろいろな場で遊ぶ。40mダッシュ、ロケット投げ、シャトル投げ
立ち幅跳び、フラフープ回し、バスケットシュート
 - ・スポーツ旬間② 期間1週間ずつ 運営：体育部
内容：短縄、長縄 運営：体育部
 - ・スポーツ旬間③ 期間1週間 運営：体育部
内容：持久走
- 校内体制
スポーツ旬間①は、運動委員の先生が中心になって準備等を行っている。その他の②③については、体育部の先生が中心になって、準備・実施を行っている。
- 児童の実態
 - ・休み時間の様子を見ていると、外遊びに取り組んでいる児童は7割程度いる。中休みは30分間あり、児童は原則外で遊ぶことになっている。
 - ・児童は遊具や鬼遊び、ボール遊びなど、いろいろな遊びを行っているが、バリエーションは少ない。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
体育的活動		<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> スポーツ旬間① </div>						<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> スポーツ旬間② </div>		<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> スポーツ旬間③ </div>	
	きょうだい学級の活動(年9回)										

④福生市立福生第五小学校6年2組の体育的活動の現状

○児童数 24人

○学級数 第6学年は2クラス ※現在6年2組のみで実施。

○活動場所 校庭(70m×100m)、体育館

○活動方法

- ・学級活動の一環として、おもに中休みと昼休みに活動。
- ・準備やルールについての話し合いなどは子供主体で行っている。

○体育的活動の実践

- ・1学期に学級内で「体育的活動研究部」を設立。
- ・2学期以降のたてわり班遊びにおいて、異学年児童と共に遊ぶ。

○校内体制

- ・学級活動の一環として行っており、担任の須藤が学級の児童と共に企画・実践していく。

○児童の実態

- ・「体育的活動研究部について」のポスターを教室に掲示し、体育的活動について説明を行ったところ、全員がこの活動に参加。現在、意欲的に遊び場の準備やルールについての話し合いを行っている。
- ・「研究部員証」を子供に一人ずつ渡したところさらに関心を高めることができた。
- ・休み時間に外で遊ぶ児童が増え、男女関係なく遊ぶ姿が見られている。
- ・「たてわり班遊びで体育的活動の遊びをやりたい」という意見もあり、異学年へ広めようという意欲も見られる。

【体育的活動の設定】

1学期 ⇒ ・学級内にて体育的活動についての説明を行う。 ・実際に遊ぶ。 ・場の準備を行う。

2学期～ ⇒ ・休み時間等で異学年の児童を誘って遊ぶ。 ・たてわり班遊びで実践。

【教室に掲示した資料・研究部員証】

<p>すどう先生の</p> <h1>タイカツ!</h1> <p>タイカツとは…体育的活動の略称です。 遊びながら体力を高めたり 運動する力や技を高める活動です。</p> <p>友達と楽しく遊びながら 運動が好きになったり得意になったりするんです。 とてもお楽しそうですねか?「〇」 体カテストの成績も良くなるかもしれません。 そして、 タイカツで考えた遊びは休み時間だけでなく たてわり班遊びでも遊ぶことができます。</p> <p>たてわり班で遊ぶ⇒他の学年の子がその遊びを知る⇒その遊びをいろんな学年の子 が休みの時間に楽しむ⇒遊びが好きな子になるし体力も伸びる。 「こんな楽しい遊び、誰か始めたの?誰か考えたの?」</p> <p>そう! それは 君たち です。</p>	<p>体育的活動 研究部員証</p> <p>6年2組</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">児童名</div> <p>発行 : 平成30年7月</p> <p>楽しく遊ぶことができる限り有効</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">児童の顔写真</div>	<p>部員証 表面</p>
<p>このたび、 体育的活動研究部 (タイカツ研究部) を設立しました。 そこで、研究部員大募集!! 一つの遊びだけを研究したい人は 専門研究員としても活動してもあります。</p> <p><u>遊びが得意な子、</u> <u>いろんな学年の人と遊んでみたい人、</u> <u>遊びを考えるのが得意な人</u> <u>みんなで活動するのが好きな子</u> <u>体力を高めたっていう人</u></p> <p>須藤先生に、声をかけてください。</p> <p>研究員の活動内容 ・遊びの準備・遊びを実践してみる。 ・ルールの工夫・安全点検</p> <p>待ってまーす!!! (´_ゝ´)</p>	<p>☆体育的活動 研究部について☆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動に制限はありません。 ・自分が遊びたい、先生の研究の手伝いをしたいという時に参加してください。 ・休み時間にたくさん遊んで、学校中に広めましょう。 ・違う学年の子を誘って遊んでみましょう。 ・ルールや遊ぶ場所、道具について何かアイデアが思いついた時は、ぜひ先生に教えてください。 <p>君たちが福生五小の休み時間を変えます。 新たな遊びを広め、福生五小の子の遊びの幅を広げましょう! 君たちの力が必要です。一緒に頑張りましょう!!!</p> <p style="text-align: right;">体育的活動 研究部 部長 兼 最高顧問 須藤 勇気</p>	<p>部員証 裏面</p>

⑤荒川区立第五峡田小学校の体育的活動の現状

○児童数 507人

○学級数 17学級

○活動場所 校庭(70m×40m)

○フレンスタイム活動方法

- ・月に一回程度、1週目中学年、2週目低学年という形で行う。
- ・学級数の運動遊びの場を設定し、教員を固定して配置する。子供たちは、運動遊びの場をローテーションする。

○体育的活動の実践

- ・通年で「フレンスタイム」を行う。
- ・10月から3月まで、月1回、「長なわ集会」を行う。
- ・11月終わりから12月にかけて全校で「ペースランニング」を行う。

○校内体制

- ・「フレンスタイム」は、校内研究体育分科会が企画・運営をし、低中学年が運動遊びの場で指導し、専科が全体の見守りをしている。
- ・「長なわ集会」及び「ペースランニング」は、校内の体育的行事委員会で企画・運営し、全教諭で指導している。

○児童の実態

- ・昨年度の意識調査で、全体の14%の児童が休み時間を校舎内で過ごしている。体を動かす楽しさを味わい、外遊びの児童を増やすことや、いろいろな友達と関わって遊ぶことをねらいとしている。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	
体育的活動	フレンスタイム											
							「長なわ集会」					
	「長なわ集会」						「ペースランニング」					
	学級ごとに、3分間の回数を計測する。 それぞれの学級で、新記録を目指して取り組む。						休み時間の後半に、5分間走に取り組む。 カードを用意して意欲を高める。					

⑥江戸川区立西葛西小学校の体育的活動の現状

- 教職員数 43人
- 児童数 791人
- 学級数 23学級
- 活動場所 校庭（60m×80m）、体育館も使用する。
- 活動方法
 - ・年間で20回（木曜日が基本）実施し、1回の活動は15分とする。
 - ・1～3年生は中休み（10：25～10：40）、4～6年生は昼休み（13：20～13：35）にそれぞれ実施する。
 - ・1～3年生が実施しているとき、4～6年生は、各教室にてクラブの計画委員会、またはロングタイムの打ち合わせに参加する。
 - ・4～6年生が実施しているときは、1～3年生は、掃除をする。
 - ・教員を1つの運動遊びの場に固定して配置する。
 - ・遊びは、学級単位で行う。（1つの遊びを2回行ったら次の遊びとなる。）
- 体育的活動の実践
 - 下記の表の通り
- 校内体制
 - ・わくわく部会が「わくわくタイム」の企画・運営を行っている。
- 児童の実態
 - ・休み時間の様子を見ていると、外遊びに取り組んでいる児童は9割程度いる。わくわくタイムを始めてから、「ぐるぐるおに（リレー遊び）」や「バスケットボール」、「鉄棒遊び」、「一輪車」、「竹馬」、「ドッジビー」など遊びの種類が増えてきている。また、「鬼遊び」を工夫した「十字おに」や「ピーターパンおにごっこ」、「ドラキュラおに」なども行っている。

【本年度の体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	
体育的活動	わくわくタイム											
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 1月「持久走週間」 チャレンジカードを用いながら、朝の時間や中休み、昼休みを活用して、持久走に取り組む。 </div>											
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 2月「長なわ大会」 長なわを3分間で跳んだ回数を学級ごとに競い上位3学級には、賞状を渡す。 長なわ週間に入る前の体育朝会時に、運動委員会の児童が跳び方のポイントを示す。 </div>											
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 5月「校内すもう大会」 校内にある土俵を使って、互いに礼をつくしながら、すもうに取り組む。 </div>											
体育朝会 ・4月 集団行動 ・5, 7月 体ほぐし ・9月 リズムダンス ・11, 12月 長なわ ・1月 持久走 ・2月 短なわ ・3月 体づくり												

⑦三鷹市立南浦小学校の体育的活動の現状

○児童数 800人

○学級数 24学級

○活動場所 校庭（45m×30m）、体育館

○活動方法

①長縄・マラソンチャレンジ

- ・年間で20回ずつ（木曜日が基本）実施し、中休み（20分間）を利用する。
- ・長縄は全校同時に実施し、8の字跳びを基本として長縄を使った運動を行う。
学期に一回、3分間の8の字跳びで何回跳べるかを計測する。
- ・マラソンは人数が多いため、1・3・5年と2・4・6年で曜日を分けて行う。
低学年は4分間、中・高学年は5分間のマラソンに取り組む。2月には学年ごとにマラソン記録会を行う。

②運動委員会による活動

- ・体力向上を目指し、運動委員会が遊びを考えて実施する。
- ・年に1・2回程度、体育館や校庭で体力向上につながる運動（遊び）を行う。

○校内体制

- ・①は校内の担当教員が主導で行う。②は委員会の児童と協力して行う。

○児童の実態

- ・中休みは必ず外遊びをするルールがあるので、校舎内に残る児童はいない。だが、何をしてもいいかわからない、動きたくないなどの理由で日陰で友達と喋っている児童も見受けられる。長縄やマラソンには意欲的に取り組んでいる。また、「交流班」という異学年が交流する遊びでも、下学年を楽しませようとしており、異学年が仲良く遊ぶ土壌はあるので、遊びの種類を提案していけば広がっていくと考えられる。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	
体育的活動	長縄・マラソンチャレンジ											
	7月・12月・3月「長縄記録会」						2月「マラソン大会」					
	長縄を3分間で跳んだ回数を学級ごとに記録する。年間通じて長縄に取り組み、学級ごとに、異学年で長縄を教える交流会も開く。						学年ごとに一定の距離を走り、タイムを計測する。全児童に記録証を渡す。					
	運動委員会による活動（年1・2回程度）											
交流班活動（年10回程度。運動には限らない）												

⑧杉並区立桃井第三小学校の体育的活動の現状

- 児童数 459人
- 学級数 18学級（特別支援学級2学級含）
- 活動場所 校庭（40m55m）、体育館、屋上を使用する。
- 「体力づくり」活動方法
 - ・毎週火曜日、木曜日の朝の時間（8：30～8：45）
（火曜日：1，3，4年生、木曜日：2，5，6年生、金曜日：特別支援学級）
 - ・場所は、校庭、体育館、屋上の3か所で、学年ごとに分かれ、多様な運動遊びを行う。
- 体育的活動の実践
 - ・【4月から12月】（15分×18回）多様な運動遊び
 - ・【9月から10月の運動会前】（15分×4回）桃三体操
 - ・【10月の運動会后】（15分×3回）長なわ跳び
 - ・【1月から3月】（15分×10回）持久走
- 校内体制
 - ・企画、実施例提案などは体育部。実施については学年ごとに行う。
- 児童の実態
 - ・児童数にして校庭が狭いため、なかなか思うようには遊ぶことができない環境である。曜日によって、一週間に1回ずつ体育館と屋上が学年ごとに割り当てられている。遊びは、おにごっこやボール投げ遊び、施設固定遊を使った遊びが主である。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
体育的活動	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 25px; padding: 10px; margin: 0 auto; width: 90%;"> <h3 style="margin: 0;">体力づくり</h3> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 60%;"> <h4 style="margin: 0;">多様な運動遊び</h4> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">桃三 体操</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">長なわ</div> </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <h4 style="margin: 0;">持久走</h4> </div> </div> </div>										

⑩江戸川区立平井小学校の体育的活動の現状

- 児童数 566人
- 学級数 18学級（通級学級1学級含）
- 活動場所 校庭（25m×50m）、体育館、屋上を使用する。
- ゆうゆうタイム 活動方法
 - ・毎週金曜日の20分休みに実施。（水泳指導期間中は、木曜の朝学習の時間）
 - ・18の遊びの場を用意。各遊びの場には、担当の教員を1名配置（6年生へ助言）。
 - ・児童は、たてわり班で活動し、6年生が遊びのルールやチーム分けの説明等を行う。
（遊びの工夫や運営上の成果・反省等の引継ぎは、6年生がカードに書いて廊下に掲示。）
 - ・2回1サイクルでローテーション。
- 体育的活動の実践
 - ・通年で「ゆうゆうタイム」を行う。
 - ・11月に「ジョギング週間」を行う。
 - ・2月に「なわとび週間」と「長縄集会」を行う。
- 校内体制
 - ・ゆうゆうタイムの遊びの選定や場の設定は校内の体力向上委員会の担当3名で行い、6年生への事前・事後指導は6年生担任が行う。
- 児童の実態
 - ・休み時間に身体を動かして遊ぶ児童が8割である。ただ、遊びのほとんどが鬼遊びかボール遊びになっている。また、児童数に対して遊び場が狭く、遊びづらさを感じて教室にとどまる児童もいる。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
体育的活動	ゆうゆうタイム										
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">11月「ジョギング週間」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休み時間に5分間走を行う。 ・ジョギングカードに周回数を記録していく。 </div>					<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">2月「なわとび週間・長縄集会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休み時間に短縄や長縄に挑戦する。（短縄の技カードを配布） ・「長縄集会」 朝学習の時間に、学級ごとに8の字跳びの最高記録を目指す。 </div>					

⑪大田区立梅田小学校の体育的活動の現状

- 児童数 859人
- 学級数 25学級
- 活動場所 校庭、体育館、中庭、を使用する。
- 活動方法
 - ・年間で8回（低・中・高学年ごと）実施し、1回の活動は25分とする。
 - ・低学年は金曜日、中学年は木曜日、高学年は火曜日に実施する。
 - ・行っていない学年は校庭の3分の2で自由遊び。
 - ・教員は低・中・高・専の4人1グループで組んで計画・実施する。自分のクラスの時は引率。残りの3人のうち、誰かが運動遊び担当となる。その他の教員は安全管理・フリー。
 - ・1ローテーション目は担当教員主導。2ローテーション目の低・中学年は、5年生がプレイリーダーとして担当教員と連携をとって運営する。2ローテーション目の高学年は場所を割り振りクラス遊び。
- 体育的活動の実践
 - 下記の表通り
- 校内体制
 - ・研推のB部会が中心となり「梅田ハッピータイム（体育的活動）計画・実施する。
- 児童の実態
 - ・児童は概ね好評である。クラス遊びではハッピータイムで経験した遊びを取り入れて遊んでいる。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
体育的活動	梅田ハッピータイム										
	体育朝会（例） ・4月 集団行動 ・6月 リズムダンス ・9月 体づくり ・12月 短縄 ・1月 持久走										

⑫中央区立明石小学校の体育的活動の現状

- 児童数 379人
- 学級数 13学級（特別支援学級1学級含）
- 活動場所 校庭（50m×30m）、体育館、を使用する。
- 活動方法
 - ・年間で2回実施し、1回の活動は10分
 - ・5学年が運動の場と内容を考える。
 - ・5年生が各運動ブースの担当として運営する。
 - ・1年と6年がペアを組んで活動する。他の学年は自由行動。
 - ・全教員で各運動ブースの安全管理をする。
- 体育的活動の実践
 - ・ほとんど行っていない。
- 校内体制
 - ・5年担任に一任して行っている。
- 児童の実態
 - ・児童には、好評である。ただ、活動時間が短いため、様々な運動遊びを経験できないことや、1年と6年ペアだと、6年生が思いっきり遊べない現状がある。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
体育的活動									明石ハッスルタイム		
									<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> 体育朝会の時間 ・肋木 ・コーンタッチ ・バスケシュート・サッカーシュート ・10m走 ・ラダー遊び ・リンボーダンスなど。 </div>		

⑬中央区立佃島小学校の体育的活動の現状

○児童数 745人

○学級数 23学級

○活動場所 校庭(60m×80m)、体育館を使用する。

○たてわり班活動方法(主に中休みに実施)

- ・1学期:たてわり班会議(顔合わせ)、たてわり班遊び(長縄を実施)
- ・2学期:たてわり班遊び(6年生が遊びを計画)、ハッピーフェスティバル(遊びランドの計画)
- ・3学期:たてわり班遊び(5年生が遊びを計画)

○体育的活動の実践

- ・通年で「たてわり班活動」を行う。
- ・10月に「短縄集会」を行い、外部指導員を招いての講習会、縄跳び指導を行う。(中学年)
- ・11、12月に「長縄集会」を行い、クラス単位で3分間連続跳びを行う。
- ・3学期に全校で「マラソン大会」を行う。(2月に持久走集会を行い、持久走の練習)

○校内体制

- ・各体育集会は体育部、たてわり班活動は特別活動部が企画・運営を行っている。

○児童の実態

- ・休み時間に外遊びに取り組んでいる児童は全体の7割程度。遊びの種類は「鬼ごっこ」、「ボール投げ」、「サッカー」がほとんどである。体育的活動の取り組みを通して、様々な遊びを子供たちが知り、休み時間やたてわり班活動内で友達との関わりを多く取り入れていきたい。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
体育的活動	たてわり班活動(中休みにたてわり班遊び)										

10月「短縄集会」

- ・外部指導員の短縄演技(全校集会→全校児童対象)
- ・縄跳び講習会(中学年)

11、12月「長縄集会」

- ・朝時間を利用して、クラス単位で長縄跳びを行う。(3分間連続跳び)それぞれの学級で、新記録を目指して取り組む。

2、3月「持久走集会 マラソン大会」

朝時間を利用して、持久走に取り組む。(5分間)3月にマラソン大会。(校外コース)

⑭大田区立糀谷小学校の体育的活動の現状

- 児童数 46人
- 学級数 19学級
- 活動場所 校庭(60m×40m)、体育館を使用する。
- 糀谷エンジョイランド活動方法
 - ・朝の時間に高学年、中学年、低学年ごとに分けて取り組む。
 - ・教員を1つの運動遊びの場に固定して配置する。
 - ・児童は、学級ごとに場をローテーションする。
- 体育的活動の実践
 - ・糀谷エンジョイランド以外にも、学級遊びや休み時間の学年鬼ごっこ、学年スポーツ大会を行う。
 - ・年間10回の体育朝会を行い、体づくり運動などに取り組んでいる。
 - ・1学期に校内体力チャレンジを行う。
 - ・2学期に各学級で体力向上月間、ペースランニング走を行う。
 - ・3学期に長なわ大会「長なわ5分チャレンジ」や「なわとびチャンピオン」を行う。
- 校内体制
 - ・体育部が「糀谷エンジョイランド」の企画・運営を行っている。
- 児童の実態
 - ・休み時間の様子を見ていると、外遊びに取り組んでいる全校児童は6割程度いる。遊びの種類は「鬼ごっこ」がほとんどであった。「糀谷エンジョイランド」、「5年わくわく遊びタイム」を始めてから、「ハンドボール」や「バスケットボール」、「鉄棒・ジャングルジム遊び」、「一輪車」、「竹馬」、「天大中小」など遊びの種類が少しずつ増えてきている。また、「鬼遊び」を工夫した「十字おに」や「ピーターパンおにごっこ」、「宝取りおに」なども行っている。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	
	糀谷エンジョイランド											
体育的活動	5月体力チャレンジ 自分の体力の課題に合わせて、体力テストの種目を選び、取り組む。			9月「体力向上月間」 9月・11月ペースランニング週間 マラソンカードを用いながら、朝、中休み、昼休み、放課後を活用して、持久走に取り組む。			1月「なわとびチャンピオン」 学級の代表が、短縄や長縄を使って、全校児童に技を披露する。 2月「長なわ大会」 長なわを5分間で跳んだ回数を学級ごとに競う。					
	体育朝会 ○5月 集団行動・行進 ○6月 水泳学習について、ラジオ体操 ○7月 盆踊り ○9月 ペースランニング ○11月 ペースランニング ○12月 長なわ ○1月 短縄 ○1月 なわとびチャンピオン ○2月 長なわ大会											

⑮中央区立常盤小学校の体育的活動の現状

- 児童数 210人
- 学級数 8学級
- 活動場所 校庭（40m×40m）、体育館、屋上、教室を使用する。
- 縦割り班活動方法（月1回、昼休みと清掃時間に実施）
 - ・月1回、昼休みと清掃時間に実施（25分間）
 - ・1～6年生の児童が約20人いる。
 - ・6年生が運動遊びを考え実施（ex:長縄、おにごっこ、ドッジボール）
 - ・2学期：ロング集会（たてわり班で行うスポーツ大会）
- 体育的活動の実践
 - ・月1回朝の時間、運動朝会15分間実施。
 - ・9、10「長縄朝会」を縦割り班活動で行い、スポーツ大会で競う。
 - ・11、12、1月に「マラソン朝会」を全児童で行い、4分間走を行う。
 - ・2、3月に「短縄朝会」を行い、自分の挑戦したい技に取り組む。
- 校内体制
 - ・各体育朝会は体育部、縦割り班活動は特別活動部、体育主任と連携を取り、行っている。
- 児童の実態
 - ・校庭が狭く、休み時間には、校庭遊びができない学級が2学級ある。各学級、週に2回校庭遊びができない休み時間ある。休み時間には、校庭や体育館で主に2～6年の児童が入り交じり、ドッジボールやハンドベースを行っている。縦割り班の遊びでは、ドッジボールを選択することが多く、6年生の児童が、遊びの種類や遊び方を知らないので1学期期間、遊びの紹介をしたが、スペースを有効的に使用できず、悩んでいる。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
体育的活動	縦割り班活動（月1回、昼休み+清掃時間=25分間）										

9、10月「長縄朝会」

- ・縦割り班で行う
- ・10月のスポーツ大会に向け、取り組む。

11、12、1月「マラソン朝会」

- ・朝の時間を使う。
- ・マラソンカードを配布し、校庭1周したら、1マス、色をぬれる。50周、100周、150周…と区切りで賞状を渡す。

2、3月

2、3月「短縄朝会」

- ・朝の時間を使う。
- ・なわとびカードを配布し、友達や先生にチェックしてもらおうようにする。

⑩小平市立小平第七小学校の体育的活動の現状

- 児童数 705人
- 学級数 23学級（通級学級1学級含）
- 活動場所 校庭（90m×70m）、体育館、中庭、ホールを使用する。
- セリンピック活動方法
 - ・隔週で、全校一斉に取り組む。
 - ・17の運動遊びの場に教員を1～2人固定して配置する。また、子どもたちは場をローテーションする。
- 体育的活動の実践
 - ・通年で「セリンピック」を行う。
 - ・10月に「七小なわとびチャレンジ」を行う。
 - ・3学期に全校で「マラソンチャレンジ」を行う。
 - ・10・11月に「長なわ集会」を行う。
- 校内体制
 - ・「セリンピック」は、才勝が企画・運営をし、全教職員が運動遊びの場で指導していく。
- 児童の実態
 - ・休み時間の様子を見てみると、外遊びに取り組んでいる児童は7割程度いる。しかし、遊びの種類が「鬼遊び」と「ドッジボール」がほとんどである。体育的活動に取り組み、休み時間の遊びの種類を増やしたり、友達とかがわって遊んだりすることをねらいとする。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
体育的活動	セリンピック										
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">10月「七小なわとびチャレンジ」</p> <p>なわとび検定カードを用いて取り組む。体育委員会の児童や教職員、地域ボランティアの方々が、できた技の欄に押印する。合格した児童に認定書を渡す。</p> </div>						<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">1月「マラソンチャレンジ」</p> <p>マラソンチャレンジカードを用いて中休みに取り組む。ゴールした児童には、認定書を渡す。</p> </div>				

⑰昭島市立成隣小学校の体育的活動の現状

○児童数 380人

○学級数 12学級

○活動場所 校庭(40m×25m)、体育館。

○元気アップタイム活動方法

＜放課後元気アップタイム＞

- ・毎月2回、放課後に運動の専門知識のあるプレイリーダー主体で様々な運動遊びを経験する。

＜中休み元気アッププロジェクト＞

- ・每学期2週間程度、体育委員の児童がプレイリーダーとなり、中休みに運動遊びを企画・運営し全児童が運動に取り組む。

＜元気アップチャレンジ＞

- ・全学級で小グループを形成し、学活や体ほぐしの時間を使い、それぞれが運動遊びを考え、校内に遊び方カードを掲示しいつでも誰でも遊びを選択し自由に遊べる環境を整えている。

○体育的活動の実践

- ・通年で「元気アップタイム」を行う。
- ・5月に「長縄チャレンジ」を行う。
- ・9月に全校で「成隣オリジナルエクササイズ」を行う。
- ・2月に「持久走旬間」を行う。

○校内体制

- ・今年度は校内研究にあてるなど、全校で取り組んでいる。
- ・プレイリーダーの人材確保を今後も続けていくことが課題。

○児童の実態

- ・外遊びには積極的な児童が多い。また、校庭が狭いため少ないスペースを上手に使う工夫して遊ぶことができています。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	
体育的活動	元気アップタイム											
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">4月「長縄チャレンジ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年は大波小波、2年はくぐり抜け ・3～6年は長縄8の字跳びに取り組む。 ・3分間で何回跳べるか、に挑戦する。 ・学級単位(学年)で取り組む。 ・歴代の最高記録をギネスとして残す。 </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">9月「成隣オリジナルエクササイズ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルの曲や振り付けのエクササイズに全児童で取り組む。 </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">12月「持久走旬間」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5分間持久走に取り組む。 ・低、中、高学年単位で取り組む。 </div> </div>											

⑱足立区立足立小学校の体育的活動の現状

○児童数 600人

○学級数 20学級（固定知的学級1学級、情緒通級学級1学級含）

○活動場所 校庭（45m×35m）、体育館、中庭、2・3・4階の学びの広場を使用する。

○元気アップタイム活動方法

- ・ I期週1回、II・III期週1.5回、朝の時間、中休み、昼休みに活動する。
- ・ 「第I期：学級ごとに遊び込む時期」 ※ 全教員がプレイリーダーとなって活動
- ・ 「第II期：選択した運動遊びで遊び込む時期」 ※ 児童が遊びを選択して活動
- ・ 「第III期：児童だけで遊び込む時期」 ※ 高学年児童がプレイリーダーになり活動

○体育的活動の実践

- ・ 通年で「元気アップタイム」を行う。
- ・ 4月、9月、1月に全校で元気アップタイムのオリエンテーションを行う。
- ・ 4月、2～3月に「長なわチャレンジ」を行う。
- ・ 12月に「持久走月間」を行う。

○校内体制

- ・ 全校で取り組む。 ※ 活動は、I期：2学年単位 → II期：上学年／下学年

○児童の実態

- ・ 休み時間には、基本的に教室から出て活動することになっている。体育館は、曜日ごとに学年単位でボールやフラフープ等を使って遊んでいる。校庭では、主に鬼遊びやなわ跳び、ボール遊び、固定遊具を使った遊びをしている。課題としては、児童数に対して体を動かすスペースが狭いこと、遊びのバリエーションの少なさがある。

【体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	
体育的活動	元気アップタイムⅠ				元気アップタイムⅡ				元気アップタイムⅢ			
	4月「長なわチャレンジ」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 長なわ8の字跳びに取り組む。 ・ 3分間で何回跳べるか、に挑戦する。 ・ 学級単位（学年）で取り組む。 				12月「持久走月間」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4分間走に取り組む。 ・ 低、中、高学年単位で取り組む。 				2～3月「長なわチャレンジ」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月の取り組みと同様 			

⑱綾南小学校の体育的活動の現状

- 教職員数 20人
- 児童数 331人
- 学級数 12学級
- 活動場所 校庭（60m×40m）、体育館も使用する。
- 活動方法
 - ・毎週火曜日を実施し、1回の活動は15分とする。
 - ・教員を1つの運動遊びの場に固定して配置する。
 - ・遊びは、学年単位で行う。

○体育的活動の実践

下記の表の通り

○校内体制

- ・体育的行事部が企画・運営を行っている。
- ・1つ遊びに教員を2人配置している。
- ・今年度は学年ごとにローテーションする。運動遊びは全部で6つにした。

○児童の実態

- ・休み時間の様子を見ていると、外遊びに取り組んでいる児童は8割程度いる。遊びのほとんどが、鬼ごっこ・ドッジボールである。遊び方を知らない児童が多いように感じられる。外遊びの児童を増やすことや、体を動かすことの楽しさをねらいとしている。

【本年度の体育的活動の設定】

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	
体育的活動	綾南チャレンジタイム											
	9月「長縄」 縦割り班で取り組む。				11～12月「持久走」 マラソンカードを用いながら、中休みを活用して、持久走に取り組む。				1～3月「短縄」 運動委員会の児童が跳び方のポイントを示す。			
体育朝会 ・4月 集団行動 ・9月 長縄 ・11月 持久走 ・1月 短なわ												